

# あおたけ

まきび病院家族会機関紙 事務局  
〒710-1301 岡山県倉敷市真備町箭田 2387  
TEL (086) 698-6511 2011.9 第152号  
ホームページアドレス <http://www.ne.jp/asahi/m/0/aotake/>

## <7月定例会の報告>

テーマ「看護と話そう」のもと、大久保看護部長、児玉看護副部長と話し合いがもたれました。

児玉副部長：別職に就いていたが、受診に伴い、まきび病院の魅力を感じ、現職に。よくなる方は病名だけで結論付けられず、時間や環境、薬との相性など様々な要因による。人とつながっていることが多ければ病状も安定化しやすい。

大久保部長：20年前に一般科から転職。人を大切にする病院の独自性に惹かれた。最近、特に法律に縛られていることに疑問を感じるがなるべく、規制は持ち込みたくない。病棟看護は入院後、症状が悪化している時しか知らないのので外泊時など自宅での様子を訪問で拝見すると本来のご本人がわかりやすく、看護意欲の向上につながる。

24時間開放の維持は大変だが患者さんとの共同作業をなしえた後などは充実感を感じる。患者さん自身とスタッフの個性を活かせる体制保証ができれば、と思う。

他、新人看護職員の方も参加され精神科での期待と仕事のやり甲斐の感想もうかがいました。

## <8月定例会報告>

21日(日)、役員のAさんから「地域での実践報告」と題して地元での福祉団体・作業所の設立と維持に携わられ、

職親（障がいがあることを前提に仕事を提供する事業所）としても10数年に渡りご尽力された経過を分かりやすい内容でうかがいました。精神医療に携わっていた地元の名士との縁で地元住民との反対を受けながらも、奉仕の心で対象者の方を支え続けた苦労話や裏話をうかがいつつ、持参された作業所で作っているお菓子をいただきました。

時間はかかってもこつこつと地元での信頼関係をもとに広く支持を得ながら施設設立など事業成就するまでのあきらめない信念と実践が私たち、家族でもできるという勇気を分けて頂きました。

## お知らせ

- ① 9月定例会は25日(日)13時30分～、マインドホールにて自由討議を行う予定ですが、現在加入中の岡山けんかれんの参画について今後どう判断するかも含めて検討課題となっておりますので議題としてあげられます。終了後、10月バザー値付け1回目を行います。
- ② 10月定例会は23日(日)、病院の祭りにてバザー・家族の方の相談コーナーを行う予定です。当日は10時集合、準備・出品をお手伝い頂ける方はご協力下さい。バザー用品搬入は本館3階相談室スタッフに声をおかけ下さい。申し訳ありませんが不衛生な物や販売にふさわしくない物はお断りする場合があります。2回目値付けは10月20日13時30分～相談室集合。